

1. 用具

① 墨

- ・青墨 「聖品」 奈良
- ・茶墨
- ・顔彩 (色もの時に使用)

② 硯

- ・中国 端溪
- ・日本 雨畑など

③ 水墨画用笔

- ・墨章筆（旧五耕筆）腰がある
- ・中筆
- ・小筆
- ・大筆
- ・小筆（色彩用）
（赤、緑、黄とあった方がいい）
（市販の削用でも良い）

④ 水墨画用 和紙

- ・一筆画用 手漉き画仙紙「春日」など
(墨の食い込みが良く)
(程よい滲みがある)
- ・本画用 越前「白麻紙2号ドーサ引き」
(滲まない、和紙の白がきれい)
(薄墨の発色がいい)

⑤ 水入れ（筆洗い、大きいものもいい）

⑥ フェルト下敷き

⑦ 墨取り皿 大、中、小
菊皿又は梅皿（色用）

⑧ 筆の水切り布(綿の雑巾)

⑨ 文鎮 数本

⑩ 筆巻き

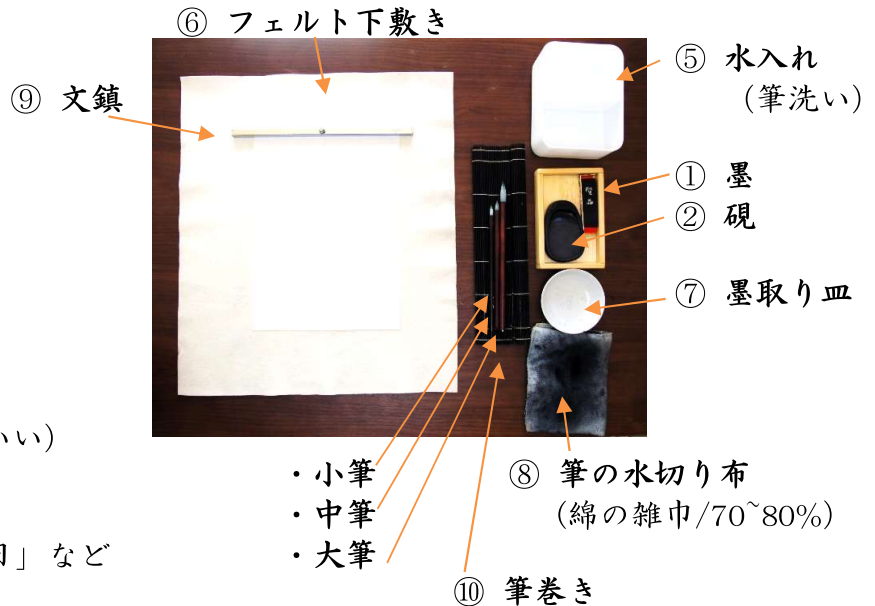
⑪ 用紙入れ (筒)

⑫ 用具入れ (バック)

⑬ 直定規 30～60cmと長い方がいい。

⑭ 紙マスキングテープ、鉛筆、練り消しゴム、ボールペン、細マジック、はさみ、
カッターナイフ、模造紙、マス目入り、ティッシュペーパー、その他

道具の配置



2. 初めに墨の擦り方・筆への墨の付け方・点や線などを描く

① 線 横線 —、——、— — —、 左右から

縦線 | 、 | 曲線  、 上下から
 点、葉、枝 胡椒点 鼠足点 夾葉点 米点 鹿角法

② 円 丸 ○

③ 墨付け 前後、左右、枯れ筆、

④ 水面 雲と同じ、 緩やかな面—— — — — —
静かな面—— — — — —

⑤ 雲 筆を横にしないこと、 × 山にしないこと
 ○

⑥ 目 見ている方向の黒目の中に小さく白を残す